

**【趣旨】**

近年、インフォマティクス技術に基づき材料設計・開発を推進する取り組みが盛んになっている。本講演会では、情報科学や計算科学と材料研究の融合に積極的に取り組まれている若手の先生方を中心にお集まり頂いた。基礎的な内容から先生方の最新の研究を拝聴する事で、マテリアルズインフォマティクスの動向を学び、新たなサイエンスの方向性を探る事ができる。

主催 九州大学先導物質化学研究所

新学術領域研究「次世代物質探索のための離散幾何学」B01班

共催 九州大学高分子機能創造リサーチコア

ダイナミック・アライアンス、統合物質創製化学研究推進機構

日時 2020年3月13日(金) 10:30~17:05

場所 九州大学伊都キャンパス CE41棟1階 第一セミナー室

交通 JR 筑肥線九大学研都市駅より昭和バス「九大工学部前」下車

【プログラム(敬称略)】

特別講義 <10:30~12:00>

10:30~12:00 インフォマティクスのチュートリアル講義

(明治大学) 金子 弘昌

講演会 <13:00~17:05>

13:00~13:05 開会

13:05~13:55 「データ解析・機械学習による高機能材料の研究・開発・評価・製造の支援」 (明治大学) 金子 弘昌

13:55~14:25 「Topological data analysis による強磁性体磁区パターン形成過程の分析」 (統数研) 本武 陽一

14:25~14:55 「数理統計および画像解析手法を活用した接着材料解析」 (北九州高専) 谷口 茂
(休憩)

15:10~16:00 「演繹的・帰納的アプローチによる予測科学の創生」 (理研) 菊地 淳

16:00~16:30 「物質探索と逆合成経路探索の動向と取り組み」 (トヨタ自動車) 福島 真太郎

16:30~17:00 「機械学習による効率的なサンプリング手法の開発とその応用例」 (理研) 寺山 慧

17:00~17:05 閉会

【参加要領】

1) 参加費 無料

2) 申込方法 参加人数把握のため、代表者の方は参加人数を下記のフォームか e-mail にてお知らせ下さい。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdAltoDQ6o4t0YfUbhMdsK73duyZzgsMAWSKAllfnWvnQtMmQ/viewform?vc=0&c=0&w=1>

3) 申込締切 3月11日(水)

【連絡先】

九州大学先導物質化学研究所 天本 義史、辻 雄太、小椎尾 謙、高原 淳

東京大学大学院情報理工学系研究科 大西 立顕

E-mail: y-amamoto@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp, Tel : 092-802-2516 (担当 : 天本)